

No.54

そよかぜ会報

NPO法人メンタルサポート野田そよかぜ 理事長 齊藤 登美生
 事務所 野田市目吹2578-4 TEL: 04-7125-3955
 HP: <http://nodasoyokaze.jimdo> E-mail: tsubasa@road.ocn.ne.jp

平成28年度「法人 野田そよかぜ」の事業について

理事長 齊藤 登美生

向暑のみぎり、皆様方におかれましては、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。また、6月18日(土)関宿総合体育館で開催された「おひさまといっしょに」には「つばさ」「すまいる」併せて10名が参加しました。ところで、5月29日(日)午前10時から11時まで、法人「野田そよかぜ」の定期総会を開催し、27年度の事業実績が報告されるとともに、28年度の事業計画が

魚を釣るなどして楽しみました。承認されましたので、要点をかいつまんでご紹介します。一、「つばさ」においては、祝休日に延べ4日間開所し、通所者の活動の場を拡大してきましたが、28年度においても、同程度の開所を行っています。二、「すまいる」は、利用者も次第に増加しています。三、「そよかぜハウス」は、開設以来3年を経過し、入所希望が漸増し現在10人の定員ですが、28年7月からは13人の定員になりました。四、「相談支援事業そよかぜ」は、障がい者支援とともに児童相談支援を行ってまいりましたが、28年度も継続して運営していきます。五、職員の資格・知識の向上を図るため、各種講習会・研修会への積極参加を進めます。六、通所者の健康増進のため、昼休みのウォーキングを継続して行います。また、27年度に行った特筆事項として、つぎのこと

を報告致しました。①「野田そよかぜ」「つばさ」および「すまいる」のセキュリティ対策を行いました。②職員等の給与支給を銀行振り込みで行うこととしました。③「野田そよかぜ」および「つばさ」の案内看板を県道「野田結城線」歩道上に設置しました。④消防法の改正に伴い、「そよかぜハウス」の各部屋の火災報知器を連動化しました。今後とも、皆様方の更なるご支援をお願い致します。以上

併せて11人が参加して、金

7月1日 そよかぜハウスC棟オープン

グループホーム「そよかぜハウス」では、従来のA棟、B棟のほか、新たにC棟を増設することとなり、

平成28年7月1日よりオープン運びとなりました。

現在は、A棟(野田市山崎2619-1カトウコ

ーポ)5名、B棟(野田市山崎2587-1光ハイ

ツ)5名、都合10名のメンバーさんが入居されてお

ります。そこに加えB棟(光ハイツ1階全室)の2

階5室(現在1室すでに入居済み)を借り受けC棟

とするものです。

A・B・C各棟には、1

室共有室兼食堂が付きま

すので、入居メンバーはA棟5名(変化なし)、B棟4

名、C棟4名の計13名編成となりました。なおC棟の

入居者については、すでに入居している1名と新た

に2名が入居しておりますが、近日中に最後の1名

も決まる予定となっております。

いま、グループホームに入居したいと考えられて

いる人は、思いのほか多くグループホームの需要は高

まっています。今後、当法人としては更にいい物件

(現在の近隣で設置の条件

とう

等々)があれば、増設も考

えられますが、当面は現状の充実を図っていくつも

りでいきます。

C棟増設に伴い、新たな世話人の採用がありました

ので、ご紹介させていただきます。

大森みどりさん 井坂愛子さん 渡辺節子さん

梅澤千恵子さんの4名です。(平成28年7月1日付

入社)

なお、新採用の4名を加えたグループホームの世話人の新たな編成もご紹介し

ておきます。

A棟・生活支援員及び世話人

おともれいこ さかもとけいこ まきの

大友礼子 坂本啓子 牧野

リノ 太田洋江 計4名

B棟・生活支援員及び世話人

ひじかたあいこ おおたにちえこ まつむら

土方愛子 大谷千枝子 松村

洋子 梅澤千恵子 計4名

C棟・生活支援員及び世話人

いづかきみこ おおもり

飯塚貴美子 大森みどり

井坂愛子 渡辺節子 計4名

：・バックアップで、小倉

明美が加わります。



新人スタッフ自己紹介

鶴巻 友里奈

6月16日(木)より「つば

さ」に勤務させていただきます。

まだ慣れないことばかりで

大変ですが、頑張っております。

たいと思います。

私は、ここに来る前に

社会福祉法人ですが同じよ

うな仕事を経験してきました。

ただ、何分にもそれぞれ

れの会社で勝手が違います。

職員の皆さん、いろいろ教

えてください。一生懸命覚

えます。どうぞ、ご指導の

ほどよろしく願います。

また、メンバーの皆さん楽

しいお話をいっぱい聞かせてください。

研修レポート

主催千葉県労働基準協会
の衛生推進者養成講習に
参加して

6月24日(金)千葉市
経営者協会にて行われた
衛生推進者養成講座を受講
し、衛生推進者養成講習
修了証を頂いてきまし
た(事務所内掲載)。

今般は、その研修の
概略を報告します。

○そもそも衛生推進者とは
何ぞや?

労働災害を防止し、
労働者の健康を確保するた
めには、事業所の安全衛生
体制を確立することが
重要であり、1人以上5
人未満の労働者を使用する
小規模の事業所では衛生

推進者を選任し、その者に
事業所における衛生に係わ
る業務を担当させなければ
ならないこととなっております。
(安全衛生法第12条
の2)

尚、50人以上の労働者を
抱える中規模、大規模
事業所においては、安全
管理者・衛生管理者(国家
試験)・産業医等が必要にな
ります。

○衛生推進者の職務って何
に?

- ①労働者の健康障害を
防止するための措置をとる。
- ②労働者の衛生のための
教育の実施(研修会コー
ディネイト等)をする。
- ③健康診断の実施その他
健康の促進増進のための
措置(手配)をする。
- ④労働災害の原因の調査

及び再発防止対策をとる。
⑤安全衛生に関する方針
の表明をする。

⑥安全衛生に関する計画
の作成・実施・評価及び改善
をする。

⑦危険性・有害性等の
調査・・・(これは当事業所
では特に関係なし)

○関係行政機関に対する
安全衛生に係わる報告って
何に?

安全衛生法では、労働者
死傷病報告、健康診断の
結果報告などを労働基準
監督署等に提出すること
を事業者が義務付けてい
ます。必要事項を定められ
た様式に適切に記入し、
期限内に提出することも
衛生推進者の大切な職務と
なっております。
他、まだ細々したものがある

ありますが重要事項のみ
まとめてみました。
(施設長 鳥羽)



グループホーム研修

平成28年4月26日(火)
福祉会館で実施された
研修会の報告

テーマ「グループホームで
働く人たち」

当日は、大友礼子、牧野リ
ノ、土方愛子、大谷千枝子さ
んの4人が参加しました。
それぞれ研修レポートを
提出してもらいましたが、
今回は、大谷千枝子さんの
レポートをご紹介します。
グループホームって何で
しょう?入居者の家であ

り生活の場で入居者を
指導したり訓練する場では
なく、入居者がありのまま
の姿が出せ、一人ひとりが
自分の考えを出せる暮ら
しの場です。

・世話人って何でしょう?
具体的に何をすれば良いの
か、食事の提供や生活上
の相談等日常生活を適切
に援助することです。

・今回も4グループに分け
て、今、感じていることに
ついてグループディスカッ
ションを行いました。発言
は自由で、それぞれの皆さ
んの悩みや楽しみ等を語
り合い、最後にグループと
して「世話人とは」の考え
を書き各グループで発表
しました。今後、世話人と
しての仕事を考えるうえで
大変参考になりました。

釣り大会の報告です

釣り大会に参加して

6月4日(土)

第37回 障害がい者釣り大会

が関宿クリーンセンターで開催されました。当日は、天気も良く、つばさとすまいる合わせて1名が参加

しました。ほとんどのメンバーが釣り竿で金魚を釣るなど、短い時間でしたが、参加者全員で楽しみました。



つばさメンバーさんのコメント

〇つりはとてもたのしかったです。さかなは、2ひきぐらいつれました。

(村崎 広行)

〇つり大会では、あまりつれなかつたのがさんねんです。でも、いっぴきつれたのでよかったです。いって楽しかったです。

(瀬端 光弘)

〇金魚が3匹釣れてよかったです。初めてつり大会に参加していい経験になりました。

(塩屋 晴男)

〇私は、わりと早い時に一匹つれたので、ノルマは果たしたと思つたので、止めてしまいました。長そでで行つたのも日光をさけ

るのによかつた。

(齊藤 香)

〇3匹つれたので、楽しめました。

(川辺 章弘)

〇金魚がつれてたのしかったです。(波形 崇志)
〇暑くて疲れた。一匹釣れた。良かった。

(田中 正夫)

〇一匹釣れた。良かった。来年も行きたいです。

(野口 信男)

すまいるメンバーさんのコメント

〇金魚釣りをしましたが、全然釣れず、職員のM・Tさんが上手くて釣るので金魚を掴めないというので針から外してあげました。

(山崎 進一)

〇すまいる号(車)が無く

てタクシード行きました。全然釣れず楽しめませんでした。

(S・S)

・スタッフから「車」都合つかず申し訳ありませんでした。...

以上

おひさまといっしょには楽しかったよ!

6月18日(土)

「おひさまといっしょには」は、障がいのある人もない人も、レクレーションを通して交流し、親睦を深め、ともに生きる地域社会の一員であるという相互理解を深めることを目的に開催するイベントです。今回は42回目を迎える歴史ある大会で、当法人(つばさ・すまいる)からは18名が参加しました。

猛獣狩りゲーム、パン食

いレース、大玉運びレース、

よさこいソーラン、フラダンスなどに参加し、小学生や中学生、そして他施設の

方達と一緒に交流し、一人ひとりの笑顔が輝いていました。会場外では、バザーが毎年ピオラの会のご

協力のもと開催されており、すまいるの手作り品販売もしておりました。今

では、買い物も参加者の楽しみの一つになっています。

今大会は、開会式で

今年度当法人(メンタルサポート)野田そよかぜが、各施設を代表し選手宣誓

を行うこととなりました。

メンバーの村崎広行さんが代表となり、練習の成果を遺憾なく発揮して堂々と

した選手宣誓を行いました。その姿は、多くの人達



の印象に残っているもの
 と思います。また、表彰式
 では、栄えある実行委員長
 賞をいただきました。来年
 も沢山のメンバーさんが
 参加して、楽しんでいただ
 きたいですね！

(おひさまといっしょに出
 実行委員 つばさ 丸山
 絵理子)

おひさまといっしょに参加して

つばさメンバーさんの

コメント

○おひさまといっしょに
 参加して本当に楽しかった
 ため、行きたいです。

(野口 信男)

○おひさまといっしょに出
 てすごく楽しかったです。

一番楽しかったことは、ミ
 ニゲームがいっぱいあり遊
 べたこと。それにフラダン
 スもよかったです。また、
 行きたいです。

(瀬端 光弘)

○フラダンスの踊りが難
 しかったけど、よくできた
 ような気がしました。また、
 来年も参加できたらいいな
 と思っています。

(塩屋 晴男)

○この日は熱もあったが、
 パン食い競争に出たのと、

「手のひらを太陽に」の
 音楽に合わせた手話でやり
 しました。また、バザーで
 もよいものが買えました。

全体として、とてもよかつ
 たです。

(齊藤 香)

○お弁当が美味しかったで
 す。思ったほど暑くはなか
 ったのと、いろいろなゲー
 ムが楽しかったです。

(川辺 章弘)

○暑くて疲れた。良かった。

(田中 正夫)

○つりのゲームが楽しかつ
 た。踊りも楽しかった。来年
 も行きたいです。

(波形 崇志)

○とても楽しく過ごせまし
 た。いろいろなレースに
 参加できなかったことが、
 残念です。来年は参加した
 いです。

(横山 秀勝)

○いつもテレビでしか見な
 い(例えばハートネットTV
 とか)人と交流できてよか
 った。内容も充実していて、
 また、参加したいと思った。

フラダンス、よさこいソー
 ラン、パン食い競争、ゲー
 ム大会、バザーが印象に残
 った。

(松戸 亮)

○今年は、選手宣誓という
 ことでもかなり緊張しまし
 た。でも、やって楽しかつ
 かったです。入場行進も楽し
 かったが、こちらも緊張し
 ました。

(村崎 広行)

すまいるメンバーさんの
コメント

○おひさまといっしょに
 参加して様々な競技に
 出場しました。参加競技
 の中で「猛獣狩りゲーム」
 が一番思い出に残りました。
 このゲームは、指定された

動物の文字数通りの人数を
 集めて座るといいう難しい
 ルールがありました。緊張
 の中でもたくさんの人たち
 と交流ができて楽しかつ
 かったです。

(森田 岬)

○今年は、茨城県民と埼玉
 県民の2人での参加でし
 た。うちらが行進したら
 注目を浴びたかなと思う。
 自分は1週間高熱を出し
 てバテ気味だったけど、
 当日もいまいちの体調の
 中、マスクをしての参加と
 なりました。終わりになる
 ころは声が風邪の悪化でガ
 ラガラになってしまいました

た。だが、風邪であろうが
 何であろうが毎年絶対に外
 せないイベントなので参加
 できてよかったです。来年
 も参加するぞー!!!

(S・S)

すまいる情報

すまいるの現状を報告させて頂きます。今4月に入り“すまいる”の通所人数が増え、毎日活気に溢れています。

最近のプログラムでは、おしゃべり会の司会をメンバーさんに頼んで仕切ってもらったりし、また、工作も得意な方に頼み、手順説明から仕上げまで任せています。メンバーさんの意外な新たな一面が見られ楽しくなってきました。

メンバーさんも、積極的に人前に出て、お話が出来る練習にもなり一石二鳥の結果になればいいなと思つています。

一方、通所人数が増えるのと、就労を目指し自ら動

いて面談や見学などに行くメンバーさんも増えてきました。ここから就労に一人でも多くのメンバーさんが出てくる様に、私たちも支援していけたらいいなと思います、日々努力しております。(すまいる 高橋、長島)

雑学について

先般の会報(第3号)に、私の仕事のひとつ、朝の一言で「今日は何の日」について掲載しましたが今回はその第2弾「雑学」について掲載します。

最近、「今日は何の日」のほかに、時事の話題に関する「雑学」をメンバーの皆さんに伝えていきます。「雑学」とは何か辞書によればいろいろな方面についてのまとまりのない雑多な

知識・学問と定義付けられています。要するにそんなことは知らなくとも全然困らない、また、覚えていても大して役に立つことでもない、覚えなくとも何ら困らない、されど、知つていて損はない、そういう類の内容です。

直近の例では、今年からプロ野球界が採用した【コリジョンルール】に関しての事でした。コリジョンとは日本語では「衝突」という意味です。内容的にはランナーとキャッチャーの衝突が多く怪我の元となっているため、その防止ルールです。でも、このルール採用でプロ野球の魅力であるランナーとキャッチャーの駆け引き(スライディングの技術、ブロックの

技術等)やクロスプレーとなる醍醐味が消え、あまり面白くないとのファンの声が多いのも事実です。皆さんはどう思いますか? いまひとつの例では、4月12日がパンの日という事で当日は、パン製造会社がどのような菓子パンを多く作っているか調べたベスト3の話をしました。因みに第1位はカレーパン、第2位はメロンパン、第3位がアンパンだそうです。

もしましたね。Time Place and Occasion の略、即ち、時と場所と場合に応じた服装あるいは態度・行動をとることですが、最近、お客様が見えていても、だらしない格好で玄関や廊下で休息していて邪魔になる

行動を取っているメンバーさんやお客様と歓談中にもかかわらず、事務室に無造作に入ってきて「○○さんいます!」と大きな声で呼びかけるメンバーさんを時として見かけます。それに警鐘を鳴らした内容でした。

そのような「雑学」を話していますが、大して参考に出来ない話もあるかもしれません。ただ、友人との茶飲み話としては知つていて損のない知識です。朝のほんの僅かな時間、メンバーの皆さんと共有する大切な時間です。出来るだけ楽しい話を心がけています。時には厳しい注意を伴った話をすることもありすが悪しからず。

(施設長 鳥羽)